



国労せんだい

No. 2759
2019年2月25日
発行責任者五十嵐敬
編集責任者 武田昌仙

春闘勝利に全力を

闘争方針を委員会確認

地方本部は2月16日、仙台市内において、第130回定期地方委員会を開催した。委員会では出席した委員の真摯な討論を経て、2019春闘を始めとした当面する闘争方針など全ての議題が承認され、取組みの意思統一が図られた。

委員会は歌川副委員長の挨拶で開会し、議長には金野順行委員（小牛田運輸区分会）を選出し議事に入った。地本を代表し、五十嵐委員長は、以下の挨拶を行った。（要旨）

全組合員の理解と協力を！

▼政治。安倍政権は「働き方改革関連法」「入国管理法改正案」など重要法案を強行成立させ、辺野古湾岸部への土砂投入開始を強行するなど強権政治を実施。また厚労省の統計不正問題はもみ消しに躍起、一方で憲法「改正」に意欲を見せ、国民投票改正法案が継続審



地本五十嵐委員長

▼東京電力福島第一原発事故から8年目。未だ5万人超の避難者、また賠償金の打ち切り等深刻な問題も。避難困難地域は何も解決していない。今後とも取り組み



を続ける。

▼労働協約改定。職場・生活実態を基に要求の多数派として就業規則改定に向け全力を挙げる。

▼職場代表者選挙。昨年は前段の意思統一不足の声。12日に支部代表者会議で意思統一を図った。

▼組織強化・拡大。地本の青年対策として若手中心の学習会を開催してきた。またグループ会社の国労加入も勝ち取った。地本組織対

- 1.11 第5回執行委員会
- 1.12 活動家交流集会
- 1.16 第2回春闘事務局会議
- 1.20 地本組織対策会議
- 1.26 第189回中央委員会
- 2.6 第6回執行委員会

- 2.9 第36回東日本本部拡大委員会
- 2.13 第7回執行委員会・支部代表者会議
- 2.16 第3回春闘事務局会議
- 2.23 第130回定期地方委員会
- 2.24 アスベスト対策委員会
- 安プロ・各支部業務部長合同会議

東日本本部伊藤書記長あいさつ



東日本 伊藤書記長

策会議で意思統一を図り、更なる加入に向け取り組む。また今後の5年を見据えた組織と運動（5年ビジョン）を全体で確認し、組織体制と強化に向け取り組んでいく。討議資料を基に説明学習会の開催を予定しているが、これは賛否を問うものではなく、3年後、5年後の組織状況の内容であることとを全体で確認したい。

▼19春闘。地区集会で意思統一してきた取り組み課題を実践し、東北総決起集会・仙台総行動に結集し、また一人一要求にこだわり現場長との話し合いを取り組もう。職場の共通課題に多くの社員の声を反映させ、支部・分会も含めた組織内での議論を活活性化し、団結の存在を示すことが重要。

▼19年春闘。1万2千円ベア含む11項目の要求を2月12日に東日本本社へ提出。一昨年は管理手当・扶養手当の見直し、昨年は初任給の改定がされた。今年第2基本給の廃止など従来の要求に加え、社会人採用者の基本給額引き上げなど幅広い要求とした。

▼労働条件改善。JR東は「変革2027」を策定。以降、会社の時間軸は速まっている。昨年3月の「保線部門のメンテナンス最適化」、5月には「乗務員勤務制度の改正」、11月には「電気部門の変革」、12月の「新幹線業務の変革」と矢継ぎ早に提案された。また自動運転やAIを活用したロボットの案内実驗、モニタリングを活用した保守体制の変化など働く環境の変化が進められている。技術革新そのものを否定はしないが、要員削減の大義名分であってはならない。施策の要員問題は地方に委ねる部分も多く、職協・地方と連携し検証作業を進める。

無人化は地域社会を切り捨てる

駅の業務委託化が進行する中、駅の無人化や営業時間の短縮、泊まり勤務の日勤化がダイヤ改正に合わせて実施されようとしている。3月16日から無人化されるのは、東北本線は田尻駅と新田駅、陸羽東線の岩出山駅、また駅の日勤化は仙石線の矢本駅と常磐線の亘理駅。さらに窓口営業時間の短縮は、仙石線の陸前赤井、蛇田、陸前山下の各駅、石巻線は渡波、前谷地、涌谷の各駅である。

しかしこの施策は、会社の言う「サービスの向上」や「地域社会の発展に貢献する」とは逆の対応ではないのか。宮城県支部のレポートを交え報告する。

施策の矛盾

JR東日本仙台支社から業務を委託されている東北総合サービス(リビット)は、この間、短日勤務という制度があるにもかかわらず、「要員が不足している」ことを理由に、この制度の希望者の要請を断っている。

しかし、M駅に勤務する組合員(エルダー社員)のTさんが、嘱託社員として勤務継続を希望する旨を述べた。

「しかし、M駅に勤務する組合員(エルダー社員)のTさんが、嘱託社員として勤務継続を希望する旨を述べた。よれば「無人になります」と一方的に通告しただけで、意見や要望を受け付けてはいないという。

第130回地方委員会

来賓 (敬称略)

☆社会民主党

☆日本共産党

☆宮城県平和労組会議

☆全交通連済生協

☆国労議員団

☆国労東日本本部

伊藤 隆夫

石川 建治

橋本 昭二

木幡 誉郎

舟山 由美

小山 勇朗

運動手に話を伺いました。「リビットからは、無人化の形態(券売機を残すのかどうか等)について、話がない」また「大崎市や登米市からも話はない」ということが分かりました。

待合室には無人化になる旨の案内掲示も全くありません。(2月中旬から掲示されたようです) またどの駅も障害者の方が乗降し、田尻駅では、目の不自由な方が月の半分程度利用しているため誘導しているそうです。

新田駅では佐沼から障害者の方が利用し、岩出山駅では、「太陽の村」という施設の方が3~4人利用しているとのことでした。

この施設に立ち寄り、施設の方と相談し、後日再度訪問して話を伺いました。

一方的に通告

大崎太陽の村は、障害福祉サービス受任証をお持ちの方(身体障害・知的障害・精神障害)を受け入れています。長期の方は、自宅へ帰らないとストレスが溜まるため定期的に自宅に帰るようです。

弱者の声を聞け

大崎太陽の村は、障害福祉サービス受任証をお持ちの方(身体障害・知的障害・精神障害)を受け入れています。長期の方は、自宅へ帰らないとストレスが溜まるため定期的に自宅に帰るようです。

以下その内容です。

◆ケース1
自宅が蛇田で記憶障害の方(2ヶ月に一度帰宅)。岩出山駅まで施設の方が送り、駅員に見守りのお願いをしして列車に乗せてもらいます。駅員が乗務員にどこまで行くかなどを伝えお願いをします。ただし小田から石巻線に乗り換え、石巻から仙石線に乗り換えて小田まで降りてしまったり、東北本線では塩釜方面に行ってしまうこともあり。2月11日も自宅から帰ってこれず、施設の方が迎えに行ったそうです。

「無人化になれば、電車では帰宅できない。自分達が高齢で、そうなれば施設で預かってもらいたくない。当人はストレスが溜まるだろう」と家族の声。

◆ケース2
自宅が塩釜で知的障害者の方。岩出山駅の階段は急で、先日も倒れていました。駅員がいなければずっとそのままです。

◆ケース3
長期ではなく、鳴子や池月から通う知的障害の方。無人化で定期券が鳴子か古川、小田でしか買えなくなり非常に不便。

「無人化になれば駅が溜まり場になりいたずらも出てくるのでは。」

行動を通じて

○無人化は不正乗車も横行し、「見つからなければOK」という風潮が生まれる。
○交通弱者(高齢者・障害者)が置き去りに。
○JRはもっと早い段階で地域に説明すべき。自治体に考慮する時間を確保し、結果的に無人になっても地域で駅の管理を委託するケースもあるのでは。(M)

退職のお知らせ

12月31日付

南幅 清也さん

仙総台車 (JRTM幹総)

角田 裕宏さん

仙台信通区 (電気エルダー)

村上 正博さん

岩沼駅連合 (リビット南仙台)

関内 久夫さん

仙台駅連合 (テクノ仙台駅)

川名 善一さん

郡山駅連合 (リビット・ビジエキ)

長澤 昌幸さん

仙台駅連合 (リビット陸前原ノ町)

栗城 勇志さん

郡山設備 (テムズ郡山)

石井 憲司さん

郡山駅連合 (リビット・ビジエキ)

長い間お疲れ様でした

地本に対する要請書

今春闘時期において、各級機関から「ストライキを背景にした闘争体制の要請」が地方本部に寄せられているので掲載する。なお要請があったことについては、上部機関に伝えている。

宮城県支部
仙台建築分会
仙台宮城野運輸区分会
岩沼駅連合分会

阿部 春雄さん
仙総運輸 (車両エルダー)

富田 啓子さん
仙台駅連合(退職)

小椋 藤男さん
若松地区(退職)

1月31日付
佐藤 勝雄さん
郡工車体科 (JRTM郡山)

栗城 勇志さん
郡山設備 (テムズ郡山)

長澤 昌幸さん
仙台駅連合 (リビット陸前原ノ町)

仙台電車区分会

仙台信通区分会

貨物宮城分会

仙石線駅連合分会

仙台駅連合分会

貨物福島分会

中央本部及び東日本本部への直接激励・要請行動

宮城県支部と支部内7分会の代表者11人

古川 俊次さん

福島地区 (リビット藤田)

砂口 強さん

仙石線駅連合 (リビット本塩釜)

鶴田 淳さん

仙台電車区 (テクノ東営業所)

渡辺 貞治さん

郡工車体科 (JRTM郡山)

福原 育夫さん

仙台電車区 (車両エルダー)

石井 憲司さん

郡山駅連合 (リビット・ビジエキ)

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

長い間お疲れ様でした

